10月 5日 初めての全国大会に挑む

陸上で全国大会出場



◀中村さん（写真右）と町長

国立競技場（東京都）で開催される「日清食品カップ第 42 回全国小学生陸上競技交流大会」の 100㍍の部に出場する中村大陽（なかむらたいよう）さん（菰野小６年）が町長を訪問しました。中村さんは「0.01 秒を争うことができるのが陸上競技の魅力です。全国大会では予選で良いタイムを出し、入賞できるように頑張ります」と、大会に向けた抱負を語りました。

10月 4日 県下最大級の火祭り

僧兵まつりを開催



◀火炎みこしを担ぐ僧兵たち

僧兵まつりが湯の山温泉周辺で開催されました。重さ約 600 キログラムにもなる燃え盛る火炎みこしを僧兵装束に身を包んだ男衆が担ぎ、三重交通バス停から御在所ロープウエイ駐車場までの約１キロ㍍を練り歩きました。御在所ロープウエイ駐車場に火炎みこしが到着すると、火の粉が舞うみこしの迫力に大きな拍手と歓声がおこり、来場者はタレントショーや夜店、打ち上げ花火などとともに、湯の山温泉の秋の風物詩を楽しんでいました。

10月 9日 地域農業を持続していくために

地域農業研修会を開催



◀研修会の様子

役場本庁で「地域農業の持続的な営農体制を考える研修会」を三重県四日市農林事務所、三重県中央農業改良普及センター、(公財) 三重県農林水産支援センターとの共催で実施しました。研修会には農業者や関係機関の職員など約 100 名が参加し、魅力ある地域づくり研究所代表の可知祐一郎（かちゆういちろう）さんから、地権者や耕作者などが設立した法人が、地域の農地を一括して借り受け、維持管理する「地域まるっと中間管理方式」の仕組みなどについて学びました。

10月 4日 菰野町での暮らしを紹介

移住フェアに出展



◀会場の様子

名古屋市で開催された「美し国みえ移住相談会＠名古屋」に出展しました。当日は菰野町への移住に関心のある方へ、町の生活環境や、名古屋市へのアクセスの良さなどについて紹介しました。また、パンフレットの配布や町の特産品の販売を通じて、来場者に町の魅力を PR しました。

10月 3日 戦没者の冥福を祈り、恒久平和を誓う

戦没者追悼祈念式典を開催



◀ステージ上で非核平和都市宣言を読み上げた田中さん

第 47 回戦没者を追悼し平和を祈念する式典を町民センターホールで開催しました。式典では、町長と遺族会代表による式辞の後、田中結翔（たなかゆいと）さん（菰野中２年）が非核平和都市宣言を読み上げました。また、８月に中学生広島訪問団の一員として広島県を訪れた杉浦陽希（すぎうらはるき）さん（八風中３年）、井上 環（いのうえ たまき）さん（菰野中２年）が訪問団を代表して、実際に現地を訪れて感じたことや学んだことを発表しました。

9月 29日 カードをリニューアル

菰野優良商店会が表敬訪問



◀町長（写真中央）と商店会の皆さん

菰野優良商店会が発行する「JOY カード」がリニューアルされ、その報告と今後の展望を伝えるため、同商店会の関係者が町長を訪問しました。長年親しまれてきた JOY カードは、地域での消費喚起や加盟店での利便性向上を目指し、新たなシステムへ刷新されました。
町長は「地域のつながりを深め、商店会の活性化につながる一歩となることを期待しています」とエールを送りました。



10月 4日 全国から語り部たちが集結

全日本語りの祭りを開催



◀吉澤嘉例踊りの様子

NPO 法人全日本語りネットワークが主催する「第 17 回全日本語りの祭り」が町 70 周年記念事業の一環として開催されました。町民センターホールで行われた全体会では、全国から集まった語り手が、紙芝居や昔話、町に伝わる民話などを発表しました。締めくくりには、町指定無形民俗文化財の「吉澤嘉例（かれい）踊り」が披露されました。

10月 3日 町 70 周年を記念して

みどりの少年隊が植樹



◀苗木を植える隊員たち

町 70 周年を記念し、菰野町みどりの少年隊が三重県民の森ふれあいの館南にミツマタを植樹しました。子どもたちはスコップで土を掘り、ミツマタの苗木を一本ずつ丁寧に植えました。菰野町みどりの少年隊は植樹や花壇の手入れなどさまざまな取り組みを行っており、町内の小学校に通う児童たちが千種、朝上、竹永の３隊に分かれて活動しています。